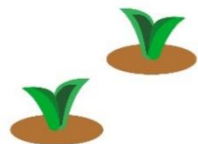


さんぽ通信

京丹波町瑞穂保健センターほほえみ2F
開所日：月～金曜日（祝日休み）
Am 9：00～Pm 5：00



陽ざしが暖かい日が増えてきました。
うぐいすの鳴く声や草花の芽吹きなど、
あちらこちらで春のおとずれを感じます。



『第3回障害者に関する交流会』について

第3回となる障害者に関する交流会を、2月21日(火)に開催しました。
今回は民生委員さんをはじめ、各関係機関や障害のある方のご家族など、
29名の参加があり、「グループホーム」をテーマに意見交流をしました。

グループホームとは・・・

障害のある方が、日常生活上の介護や支援を受けながら
共同生活を営む住居のことです。



住み慣れた地域で幸せに暮らしたい・・・
年を重ねていく中で、我が子のこれからを
案じる親御さんの気持ち、グループホーム
設立にあたっての様々な課題を、お集まり
いただいた皆さんと共有することができま
した。

交流会後「グループホームを待ちわびて
いるお母様の気持ちが良く伝わりました。」
「皆さんが障害を持っている方を理解しよ
うという気持ちがみえてうれしく思いま
した。」などの感想が寄せられました。



「第4回障害者に関する交流会」は、
5月下旬に予定しています。

障害者に関することを地域の皆さま
と一緒に考える交流会です。



— まずは知る、そしてみんなで考えよう。京丹波町の障害福祉 —

4月のチャレンジ!

-お花紙でつくるカーネーション-

母の日を前に本物みたいなカーネーションを
作ってみませんか?
参加費：100円



2月のチャレンジは

可愛いひな人形を作りました

綿のボールとフェルトで
うさぎのお雛様を作りました。
出来上がりの表情がそれぞれ
違って面白いです。
小さいけれど季節を感じます。



令和4年度をふりかえって

～ 新型コロナウイルスを予防しながら ～

前半は身近なところでもコロナ感染が聞かれましたが、少しずつ落ち着いてき
て規制も緩和されてきました。そういった中でも月に延べ40人～50人の利用が
あり、前年に比べると、さんぽにも活気が戻ってきました。

新たに企画した「毎月のチャレンジ」と「障害者に関する交流会」は共にたく
さんの参加がありました。気軽に色々なことを楽しめる場、みんなで一緒に考え
る場、どちらも大切だと感じています。



毎月のチャレンジ、人気ベスト3

- キャンドル作り
- デコパージュ
- メッセージカード作り

色々な色で作りたい!と
皆さんいくつも作られま
した。



切って貼るだけの
手軽さが人気でした。



クラフトパンチを使って...

お問合せ先 地域活動支援センターさんぽ

☎・fax 86-0062 Mail sanpo0601@zc.ztv.ne.jp